

議会報告会 会場報告書

担当班：1班 班代表者：木戸貞一

概要			
地区名：篠山地区 日時：平成28年11月9日(水) 19:30~21:12 場所：城下まち会館 参加人数：10人(男10人・女0人)	【出席議員】 木戸貞一 隅田雅春 大上和則 國里修久 渡辺拓道 吉田知代	(1) 開会あいさつ：木戸貞一 (2) 議会報告：國里修久 (3) 質疑応答：下記参照 (4) 意見・提言等：下記参照 (5) 閉会あいさつ：渡辺拓道	挨拶・総括：木戸貞一 司会進行：大上和則 報告：國里修久 受付・記録：隅田雅春 渡辺拓道 会場(マイク)：吉田知代

【主な質疑】

質疑・意見	回答
・丹波篠山電脳案内板設置事業について、二階町の案内板には「寂れた」といった不適切な表現がある。また、記述がセットで書かれている篠山小学校と八上小学校の案内板はどちらの小学校であるのかが分からないのではないかと思う。工夫の余地もあったと考える。行政任せでチェックが甘かったように考える。	・ご指摘いただいた案内板については、修繕対応済です。 議会としては、詳細な説明内容までチェックはできていません。今後、設置箇所を増やしていくとの方向性を確認しており、委員会でも議論・注視していきたいと考えます。
・篠山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について、平成30年度に財政運営が都道府県単位となるとの報告があったが、これに伴い保険料は上がることになるのか。	・財政運営は都道府県単位となるが、県下同一賃金となる訳ではありません。現状でも地域で料金が違う中、基本的には変わらないとともに、軽減措置の裁量も各自治体に残ります。本市においては、医療費の伸びを抑えることで料金を維持していきたいと考えています。

質疑・意見	回答
<p>・兵庫医大との土地交換は進んでいるのか。また、よし池駐車場も、実質は兵庫医大関係者の駐車場となっているのではないか。</p>	<p>・等価交換の後、建物については、医大が取り壊すと聞いています。跡地は、まず駐車場として活用する方向と聞いています。</p> <p>よし池公園駐車場、医療センター東側駐車場には、兵庫医大関係者だけでなく、町内の勤務者の駐車もあり、行政が注意喚起しています。</p>
<p>・丹南校跡地取得費について</p> <p>①土地と建物の両方を購入するのか。</p> <p>②購入後の利用はどのようになるのか。また、建物の補修費用は市が負担することになるのか。</p> <p>③地元のまちづくり協議会はどのように活用されるのか。</p> <p>④もし、事業法人が撤退することになった場合、宿舎等はどうなるのか。</p>	<p>・丹南校跡地取得費について</p> <p>①土地は無償で、建物を購入します。</p> <p>②ベトナム人留学生を受け入れた介護福祉士の養成学校として活用される。生徒は1学年80人の2年制で、法人から家賃として40万円/月を10年間いただき、その後は状況を勘案して決めることとなっています。留学生の宿舎は、運営法人がテニスコートのある場所に建設されると説明を得ている。養成学校の学生はささやま医療センターで研修を受けることとなること等、地域医療を支える意味合いもある取り組みであると認識しています。</p> <p>建物の補修は法人が行うこととなっている。建物は専門家にチェックしていただいております、10～15年の間は大きな修繕はないと聞いています。</p> <p>③介護福祉士の養成学校として活用の提案がある以前から、地元の有志により寂しくなる跡地の活用を検討されており、今回の法人からの活用提案を受け入れ、地域の活性化に資する利用意向も反映できるかたちを、法人、地元、市で協議中です。</p> <p>④現状復帰による返還と認識しています。</p>
<p>・市内の河川管理について、近年はゲリラ豪雨等による河川の氾濫も発生する中、堤防は修繕いただいているが、河床が上がってきているように思う。被害の拡大を未然に防ぐために年次的な浚渫を実施して河床を下げ、流量を拡大していただきたい。例えば、和田地区にある篠山川の風船ダムの上流部分では土砂が随分と堆積している。</p>	<p>・県においては、土砂堆積が河川断面の3割を越えた場合を目安に、危険性の高い箇所から順次、土砂撤去を実施する方針ですが、一般的な目視で感じる感覚とはかけ離れているとも感じます。京口橋上流については、平成26～27年度に土砂撤去を実施し、28年度も上流側を実施する予定です。</p>

質疑・意見	回答
-------	----

・行政は日本遺産の取り組みを進めているが、効果が見えにくいと感じている。

・国からの補助金を充当しながら年次計画で取り組んでいます。初年度はハード整備ということで、丹波篠山デカンショ館を開設、今後は順次、ソフト事業に取り組んでいくことを確認しています。日本遺産の認定は始まったばかりであり、波及効果はこれからになってくると思いますが、国はオリンピックを目途に 100 都市を認定し、外客誘致に繋げていく方針であり、各自治体で連携を図りながら取り組んでいければと考えます。

丹波篠山デカンショ館へは青山歴史村が入り口となっており、分かりにくいことから、今、地方門を南に移し、大手門通りから入れるように工事を行っています。これにより、入場者希望者にわかりやすい導線が確保されると思っています。

・市の正規職員は 450 名と聞いているが、その分、臨時職員が増えているのではないか。

・近年の臨時職員数は若干の増加傾向にあります。(下表：近年の臨時職員数の推移)

年度 \ 区分	H25	H26	H27	H28
任期付職員	17 人	17 人	14 人	18 人
臨時的任用職員	54 人	55 人	57 人	57 人
日々雇用職員	21 人	17 人	17 人	14 人
非常勤嘱託員	294 人	293 人	314 人	315 人
計	386 人	382 人	402 人	404 人

なお、保育士は臨時的任用職員の割合が多く、正規職員は 30%程度となっています。

質疑・意見	回答
<p>・東中学校の生徒が少ないと聞いているが、篠山中学校と合併した方がいいのではないか。部活動等も考えても3クラス程度は必要であると思う。中学校の統合議論は行っているのか。</p>	<p>・教育委員会においては、現時点で統合の計画はなく、当面は1～2クラスで推移していくものと認識しています。</p> <p>文科省はクラス替えができる程度を基準として示していますが、その上で地域の状況を勘案し、各自治体の裁量で進めていくこととなっています。</p> <p>本市の教育委員会は地元の意見を重視する姿勢をとっている。学校の統廃合については、議員個々の考えもあるが、議会としては統一した意見を持ち合わせていない。</p>